

特別企画: 第三セクターの倒産動向調査

2008年度の倒産は 14 件、前年度比 3 割減

～特別清算など清算型の倒産が 8 割近くを占める～

はじめに>>

4月23日、地方の中堅・中小企業の再生を支援する「企業再生支援機構」の設置法案が衆議院を通過、今後、参議院での審議を経て発足する見通しとなった。当初の「地域力再生機構法案」は修正され、焦点となっていた第三セクターは支援対象から外されたことで、今後も業績不振、財務の悪化している第三セクターの動向が注目される。

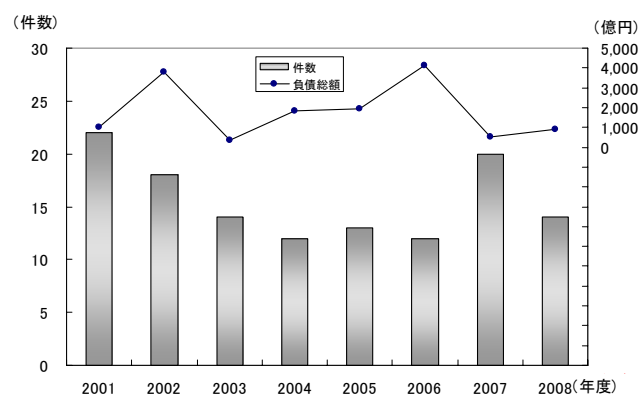
帝国データバンクは、2008年度（08年4月～09年3月）における第三セクターの倒産動向について、件数・負債総額、業種別、倒産態様別などを調査・分析した。

調査結果>>

調査結果によると、2008年度の第三セクターの倒産は14件となった。過去の倒産件数の推移をみると、2001年度（＝22件）以降は減少傾向にあったが2007年度に20件と再び増加したことで、2008年度は前年度比で3割減となった。一方、負債総額は、(株)大阪ワールドトレードセンタービルディング（負債643億円、大阪府、会社更生法）が負債額を押し上げ、前年度比80.4%増加の916億7500万円となった。

業種別では「サービス業」が6件で最も多く、地域別では「中国」が5件で最も多い結果となった。倒産態様別では「特別清算」が6件で最も多く、「破産」と合わせた清算型の倒産が11件と8割近くを占める結果となった。2007年度以降は、事業継続や再建が困難な第三セクターの処理が進んでいる。

第三セクターの倒産件数・負債総額



1. 件数・負債総額の年度別推移 ～負債総額は2年連続の1000億円割れ

2008年度の第三セクターの倒産は14件となった。2001年度（＝22件）以降は減少傾向にあったが、2007年度は20件と再び増加したことで、2008年度は前年度比3割減となった。

一方、負債総額は前年度比80.4%増加の916億7500万円。（株）大阪ワールドトレードセンタービルディング（負債643億円、大阪府、会社更生法）が負債総額を押し上げる結果となったが、2年連続して負債総額が1000億円を下回るなど、過去と比較して負債規模は小型化している。

年度別推移

年度	件数	負債総額 (百万円)
2001	22	103,929
2002	18	382,194
2003	14	36,657
2004	12	183,378
2005	13	192,161
2006	12	413,312
2007	20	50,811
2008	14	91,675
合計	125	1,454,117

2. 業種別 ～サービス業が6件でトップ

業種別にみると、ゴルフ場運営の（株）井原エンタープライズ（負債48億円、岡山県、民事再生法）やホテル運営の（株）ホテルニューヴェール北上（負債38億5200万円、岩手県、民事再生法）など「サービス業」が6件で最も多く、次いでオフィスビル賃貸の（株）大阪ワールドトレードセンタービルディングなど「不動産業」の3件となった。

業種別

年度	建設	製造	小売	運輸・通信	サービス	不動産	その他	合計
2001	0	0	1	0	14	7	0	22
2002	0	0	0	3	9	5	1	18
2003	1	0	0	2	5	5	1	14
2004	1	0	0	0	9	2	0	12
2005	0	1	0	0	6	5	1	13
2006	0	1	0	1	6	4	0	12
2007	0	6	0	2	7	5	0	20
2008	0	1	1	1	6	3	2	14
合計	2	9	2	9	62	36	5	125

サービス業、不動産業については従前より多くの倒産が発生しており、その傾向に変化は見られなかった。

3. 倒産態様別 ～清算型の倒産が78.6%

倒産態様別にみると、「特別清算」が6件と最も多く、次いで「破産」が5件となり、清算型の倒産が78.6%と8割近くを占める結果となった。

再建型の倒産である「会社更生法」および「民事再生法」は合わせて3件にとどまり、2007年度以降は、事業継続や再建が困難な第三セクターの処理が進んでいる状況にある。

倒産態様別

年度	会社更生法	破産	特別清算	民事再生法	合計
2001	0	7	6	9	22
2002	1	2	6	9	18
2003	1	8	2	3	14
2004	0	3	3	6	12
2005	2	2	3	6	13
2006	0	4	2	6	12
2007	0	12	7	1	20
2008	1	5	6	2	14
合計	5	43	35	42	125

4. 負債額別 ～大型倒産の沈静化続く

負債額別にみると、「10 億円以上 50 億円未満」が 8 件で最も多い結果となった。「50 億円以上 100 億円未満」および「100 億円以上」の倒産はそれぞれ 1 件にとどまっており、第三セクターの大型倒産は沈静化傾向が続いていることが特徴となっている。

負債額別

年度	1億円未満	1億円以上 10億円未満	10億円以上 50億円未満	50億円以上 100億円未満	100億円以上	合計
2001	1	4	13	2	2	22
2002	0	5	6	3	4	18
2003	1	5	6	1	1	14
2004	0	2	3	4	3	12
2005	1	2	2	4	4	13
2006	0	3	3	3	3	12
2007	4	5	7	3	1	20
2008	1	3	8	1	1	14
合計	8	29	48	21	19	125

5. 地域別 ～中国が5件でトップ

地域別にみると、「中国」がゴルフ場運営の（株）井原エンタープライズ（負債 48 億円、岡山県、民事再生法）やスキー場運営の（株）琴引フォレストパーク（負債 31 億 4200 万円、島根県、特別清算）など 5 件発生し最も多い結果となった。

地域別

年度	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	合計
2001	1	5	3	3	0	3	3	0	4	22
2002	2	0	4	4	1	1	2	0	4	18
2003	3	2	2	0	0	3	2	1	1	14
2004	1	1	2	4	0	2	0	1	1	12
2005	0	0	1	1	0	5	1	0	5	13
2006	3	1	5	0	0	1	2	0	0	12
2007	2	2	1	2	3	4	0	0	6	20
2008	0	4	1	0	0	3	5	0	1	14
合計	12	15	19	14	4	22	15	2	22	125

次いで「東北」が 4 件、「近畿」が 3 件となっている。これまで他の地域に比べて数多く倒産が発生していた「関東」および「九州」は、それぞれ 1 件にとどまっている。

6. 主な倒産

2008年度の主な第三セクターの倒産は下表の通り。

	倒産年月	商 号	業 種	負債 (百万円)	所在地	倒産態様
1	200903	株式会社大阪ワールドトレードセンタービルディング	オフィスビル賃貸	64,300	大阪府	会社更生法
2	200804	十和田管理株式会社	鉄道・乗合バス・ホテル事業など	5,000	青森県	特別清算
3	200807	株式会社井原エンタープライズ	ゴルフ場運営	4,800	岡山県	民事再生法
4	200808	株式会社ホテルニューヴェール北上	ホテル経営	3,852	岩手県	民事再生法
5	200901	株式会社みなと都市整備公社	公営駐車場運営	3,491	東京都	特別清算
6	200810	株式会社琴引フォレストパーク	スキー場経営	3,142	島根県	特別清算
7	200901	オーケー不動産株式会社	不動産賃貸	2,100	岡山県	特別清算

【内容に関する問い合わせ先】

(株) 帝国データバンク 東京支社情報部 担当：篠塚

TEL 03-5919-9341 FAX 03-5919-9348

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および無断引用を固く禁じます。